

JAOS LED FOG LAMP SET

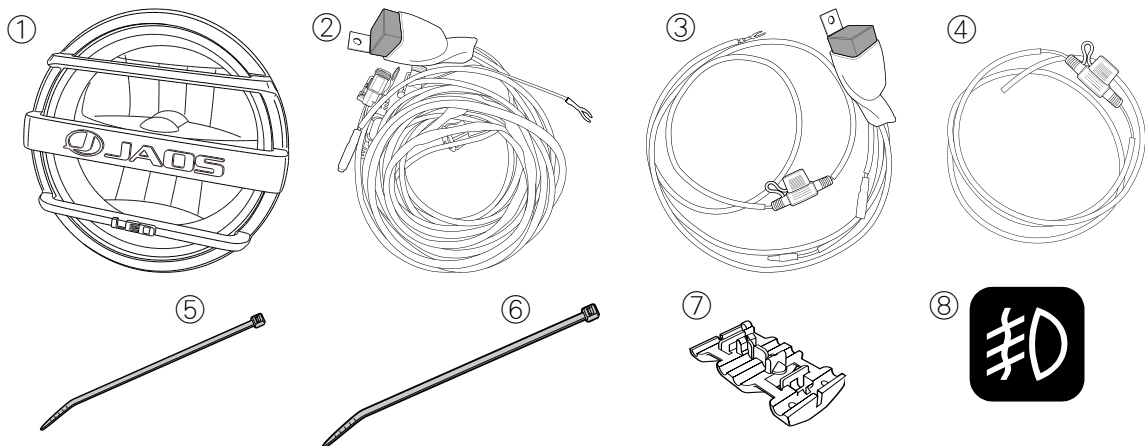
Installation Instructions

このたびはJAOS LEDフォグランプセットをお買い上げいただきありがとうございます。
 本書はJAOS LEDフォグランプセットを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
 取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.5時間 1.5-hours	必要工具 レンチ(hex.13,10) TOOL プライヤー ホルソー(20mm)、リユーター 絶縁テープ 簡易テスター カッター、ハサミ
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		

部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY
① LEDフォグランプ本体 LED FOG LAMP	2	⑤ 結束バンドA CABLE TIES A	4
② メインハーネス MAIN WIRE HARNESS	1	⑥ 結束バンドB CABLE TIES B	6
③ 制御用ハーネス ※ WIRE HARNESS for CONTROL	1	⑦ エレクトロタップ ELECTRO TAP	2
④ サブハーネス SUB WIRE HARNESS	1	⑧ フォグランプステッカー FOG LAMP STICKER	1

※純正フォグ付車用




配線時の注意

- 警告** ・車を障害物のない平らな場所に停車し、エンジンを止め、パーキングブレーキを確実にかけてください。
 ・作業は必ずバッテリーのマイナスターミナルを外してから行ってください。
 ・ハーネスやコードは、可動部でこすられたり、はさまれたり、押し付けられたりしないようにしてください。
 ※ペダル/ワイヤードア/ベルト/ブリーなど避けて配線してください。

- 注意** ・リレー、ハーネスはエンジン/過給機/排気管などの高温部から離して取付けしてください。
 ・リレーはコードが下向きになるよう取付けしてください。
 ・コネクターや端子は確実に接続してください。
 ・ハーネスやコネクターは強く引っ張らないでください。
 ・ハーネスやコードはぶらつかない様に結束バンドやクリップテープで固定してください。
 ・ボルト、ナットは確実に締付けてください。
 ・スイッチやスイッチコードは運転の妨げにならないように取付けてください。



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

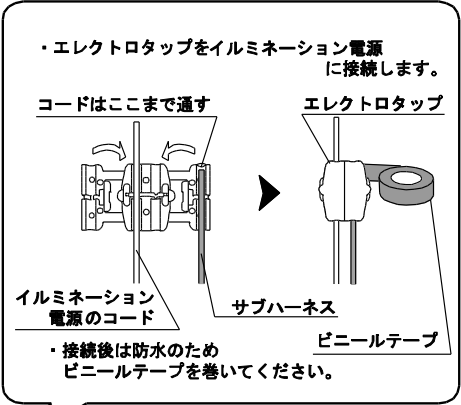
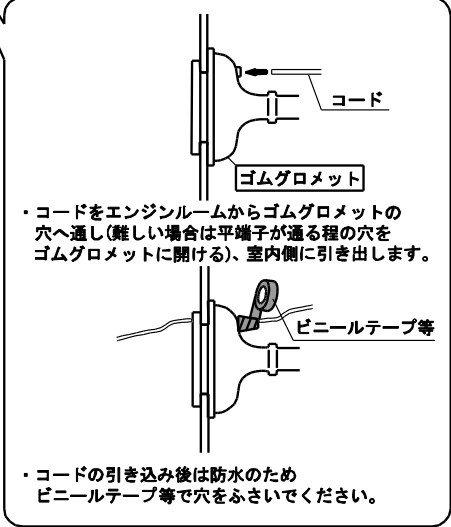
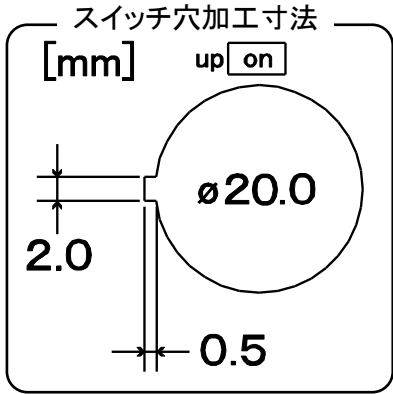
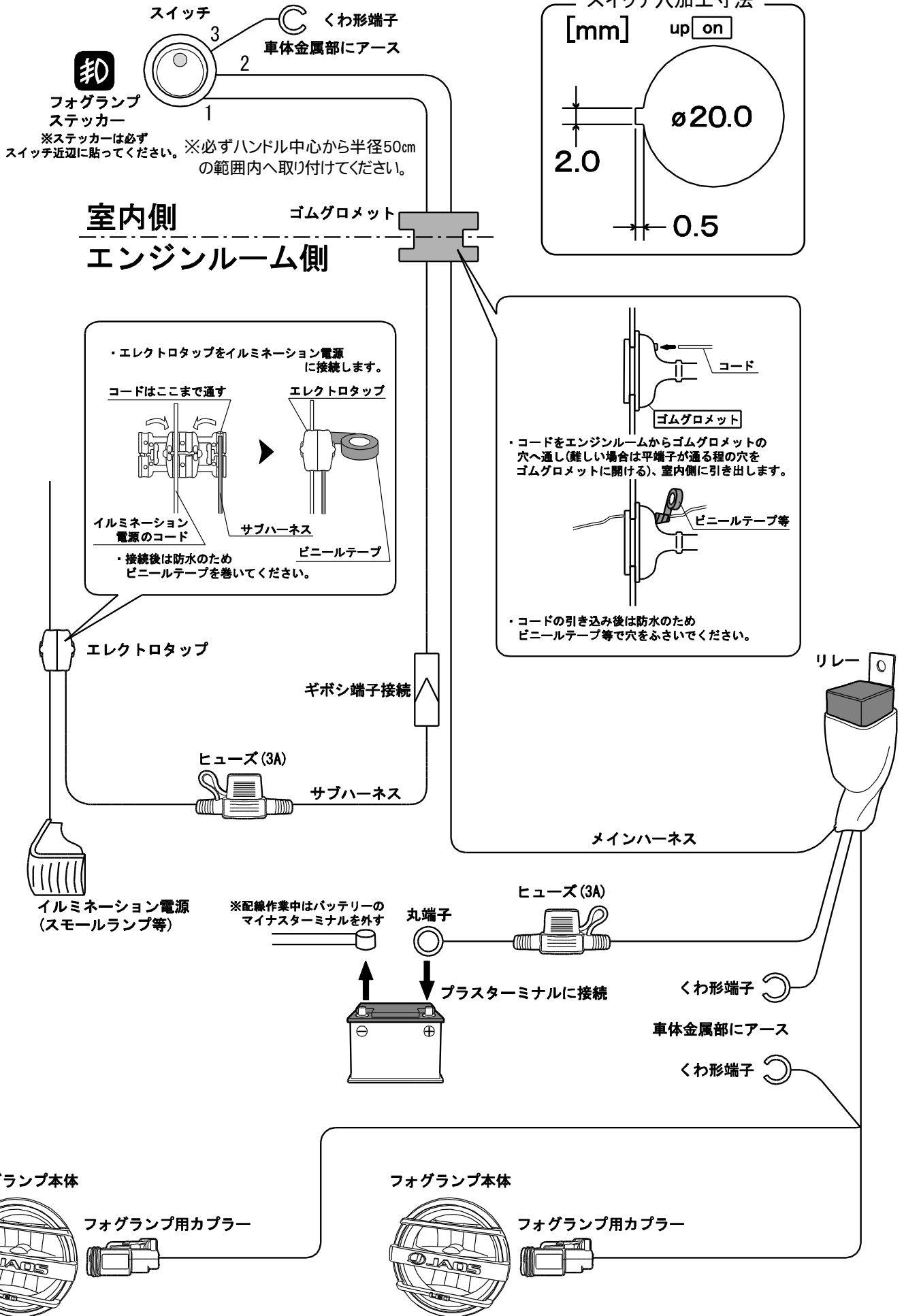
保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy



配線図(純正フォグランプ無し車の場合)



配索手順(純正フォグランプ無し車の場合)

1. バッテリーのマイナスターミナルを外します。

2. メインハーネス②のスイッチを一旦取り外し、取り付ける位置や寸法を確認し、必要であれば穴あけ加工をし取り付けます。

⚠注意 スwitchの取り付け位置は法令で定められています。
取付位置はハンドルの中心から半径50cm以内でシートへ着座し、シートベルトを装着した状態に於いてスイッチのインジケーターが見え、操作が容易に行える箇所へ取り付けてください。

👉アドバイス 穴の突起部の加工はリューターなどを使うと簡単に行えます。

3. メインハーネス②の平端子が付いた白コードをエンジンルーム側から車両既設のゴムグロメットの穴に通し(既設の穴を通すのが難しい場合はゴムグロメットへ平端子が通る程の切込みを入れ通す)、室内に引き込みます。

👉アドバイス ゴムグロメットから水が室内へ入らないよう、ビニールテープ等で穴をふさいでください。

👉アドバイス 後項5で行うサブハーネス④によるイルミネーション電源の取り込みをスモールランプ等のエンジンルーム側にある供給電源から行う場合は、サブハーネス④の配線も同時にゴムグロメットの穴へ通します。

⚠注意 ハーネスやコネクタを強く引っ張らないでください。

4. 室内でメインハーネス②とスイッチの端子2を接続します。

⚠注意 スwitchへ接続する端子の端子番号は必ず合わせてください。(端子番号はスswitch裏面に表記)

5. スwitchの端子1とサブハーネス④を接続し、エレクトロタップ⑦を使用してイルミネーション電源へ接続します。

6. スwitchの端子3と取り外したクワ形端子が付いた黒コードを接続します。

7. メインハーネス②のクワ形端子が付いた黒コード(3か所)を車体金属部(アースがとれる部分)に取り付けます。

⚠注意 アースを取る部分に塗膜がある場合は削り落としてから取り付けます。

8. メインハーネス②の2極コネクタ2本を各ランプ本体①へ接続します。

9. メインハーネス②の丸端子が付いた赤コードをバッテリーのプラスターミナルへ取り付けます。

10. リレーをコードが下向きになるよう取り付けます。

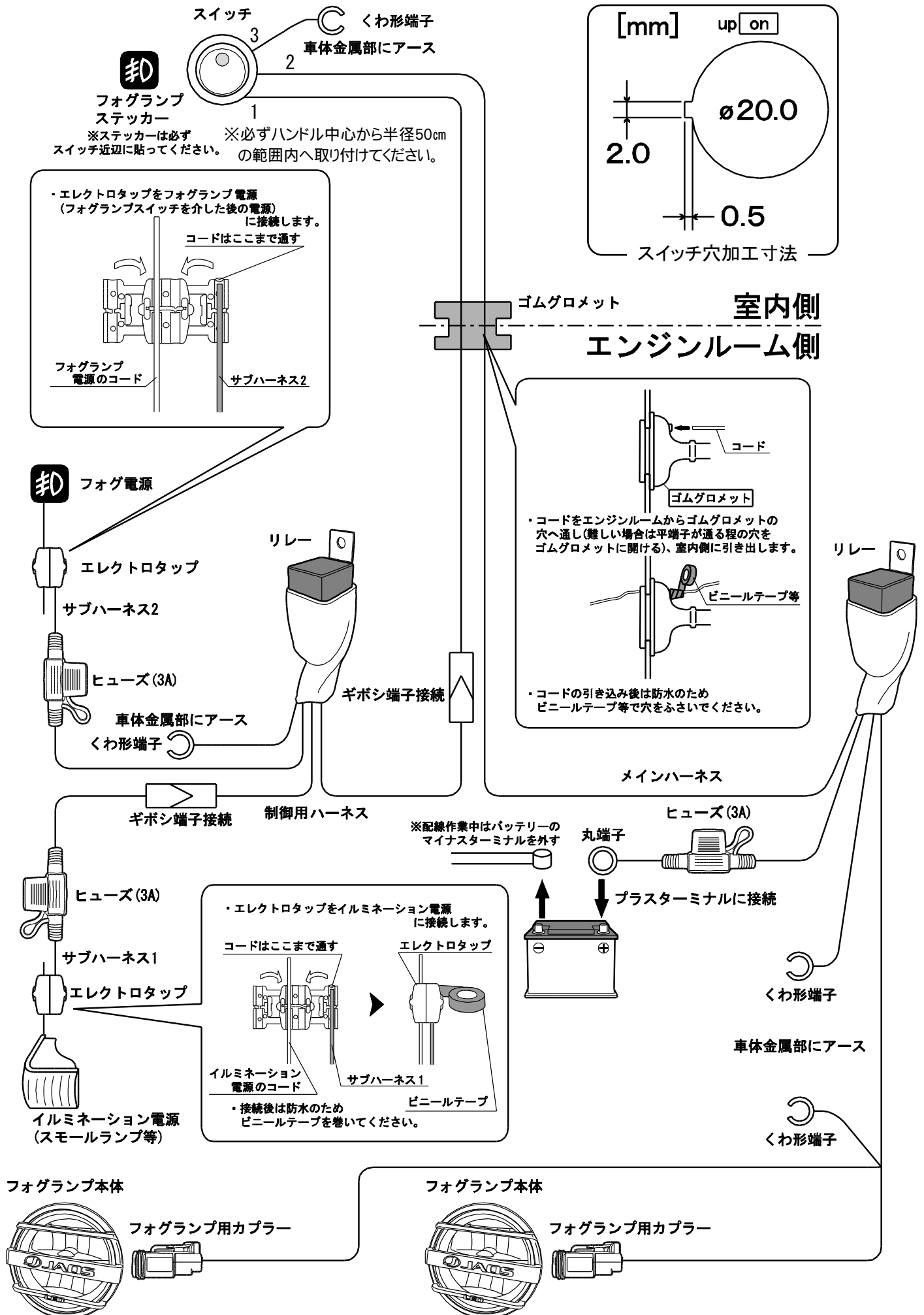
11. 各ハーネスの導線の取り回しや安全を確認し、余ったハーネスを付属の結束バンドで固定します。
ハーネスやコードが揺れる恐れのあるところは、U字型クリップ、クリップテープ、結束バンドを使用して固定します。

12. バッテリーのマイナスターミナルをバッテリーへ接続します。

⚠警告 ハーネスやコードは、可動部でこすられたり、はさまれたり、押し付けられたりしないようにしてください。
※ペダル/ワイヤー/ドア/ベルト/プーリーなどを避けて配線してください。

⚠注意 エンジン、過給機(ターボ、スーパーチャージャー)、排気管など高温部から必ず離し取付けてください。
コード側が下向きになるように取付けてください。

配線図(純正フォグランプ付き車の場合)



配索手順(純正フォグランプ付き車の場合)

1. バッテリーのマイナスターミナルを外します。
2. メインハーネス②のスイッチを一旦取り外し、取り付ける位置や寸法を確認し、必要であれば穴あけ加工をし取り付けます。

⚠️ 注意 スwitchの取り付け位置は法令で定められています。
取付位置はハンドルの中心から半径50cm以内でシートへ着座し、シートベルトを装着した状態に於いてスイッチのインジケーターが見え、操作が容易に行える箇所へ取り付けてください。

👉 アドバイス 穴の突起部の加工はリューターなどを使うと簡単に行えます。

3. メインハーネス②の平端子が付いた白コードをエンジンルーム側から車両既設のゴムグロメットの穴に通し(既設の穴を通すのが難しい場合はゴムグロメットへ平端子が通る程の切込みを入れ通す)、室内に引き込みます。

👉 アドバイス ゴムグロメットから水が室内へ入らないよう、ビニールテープ等で穴をふさいでください。

👉 アドバイス 後項5で行う制御用ハーネス③による制御電源の取り込みをエンジンルーム側にある供給電源から行う場合は、制御用ハーネス③の配線も同時にゴムグロメットの穴へ通します。

⚠️ 注意 ハーネスやコネクターを強く引っ張らないでください。

4. 室内でメインハーネス②とスイッチの端子2を接続します。

⚠️ 注意 スwitchへ接続する端子の端子番号は必ず合わせてください。(端子番号はスswitch裏面に表記)

5. スwitchの端子1と取り外したギボシ端子が付いた白コードを制御用ハーネス③と接続します。
6. 制御用ハーネス③の赤コードをエレクトロタップ⑦を使用してフォグランプ電源(フォグランプスイッチを介した後の電源)へ接続します。
7. 制御用ハーネス③のギボシ端子が付いた白コードとサブハーネス④を接続し、エレクトロタップ⑦を使用してイルミネーション電源へ接続します。
8. スwitchの端子3と取り外したクワ形端子が付いた黒コードを接続します。
9. メインハーネス②と制御用ハーネス③のクワ形端子が付いた黒コード(計4か所)を車体金属部(アースがとれる部分)に取り付けます。

⚠️ 注意 アースを取る部分に塗膜がある場合は削り落としてから取り付けます。


10. メインハーネス②の2極コネクター2本を各ランプ本体①へ接続します。
11. メインハーネス②の丸端子が付いた赤コードをバッテリーのプラスターミナルへ取り付けます。
12. 各ルーターをコードが下向きになるよう取り付けます。
13. 各ハーネスの導線の取り回しや安全を確認し、余ったハーネスを付属の結束バンドで固定します。
ハーネスやコードが揺れる恐れのあるところは、U字型クランプ、クランプテープ、結束バンドを使用して固定します。
14. バッテリーのマイナスターミナルをバッテリーへ接続します。

⚠️ 警告 ハーネスやコードは、可動部でこすられたり、はさまれたり、押し付けられたいないようにしてください。
※ペダル/ワイヤードア/ベルト/プーリーなどを避けて配線してください。

⚠️ 注意 エンジン、過給機(ターボ、スーパーチャージャー)、排気管など高温部から必ず離し取付けてください。
コード側が下向きになるように取付けてください。


ランプ本体の取付け、配線終了後の点検


1. 作業終了後、正しく接続されていることを確認してください。
2. フォグランプステッカー⑧をスイッチ周辺に貼り付けます。

 **注意** 必ずステッカーを貼り付けてください。車検に通りません。


3. ランプの点灯を確認します。
4. 光軸の調整をします。
5. スモールランプ、ヘッドランプ、ウインカーなどの電装品が正常に作動することを確認します。

ランプの点灯

 **警告** ・走行中、消灯直後はレンズ、ランプにさわらないでください。特にお子さまにはご注意ください。
※高温になっているため、ヤケドの恐れがあります。
・点灯しているランプを長時間見つめないでください。視力障害を起こす恐れがあります。
・ランプ、ハーネスなどに異常がある場合は、ただちに使用を止め、購入された販売店にご相談ください。

 **注意** ・停車中、アイドリング中の長時間の点灯はお止めください。また、エンジン停止中は、ランプを消灯してください。バッテリー消耗の原因になります。
・点灯中、消灯直後に水をかけないでください。レンズが割れることがあり、大変危険です。

ヒューズの交換

 **注意** ・ヒューズは市販のヒューズを使用してください。
・指定されたアンペア以外のヒューズは使用しないでください。
・ランプ、スモールランプのスイッチを切ってから、ヒューズの交換作業を行ってください。
・交換してもすぐ切れる場合、ハーネスの故障(断線、ショート)の恐れがあります。
ただちに使用を中止し、取付店へご相談ください。